

発言No.

13

受付No.

2

令和5年2月10日

9時52分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 10 番

氏名 串崎 利行

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 農業の振興について

(1) 「地域計画」の策定について

- ① 地域の農地の未来を描く「地域計画」の策定が2023年度から始まることから、策定準備を始めた自治体もある。地域計画は地域の幅広い関係者で話し合い、農地を誰がどう使っていくかを明確にし、農地を利用者ごとに集約した将来像「目標地図」も固めていく。今後どのように進めていくのか考えを伺う。

(2) 楽天農業との連携について

- ① 有機野菜の生産と加工、販売を手がける楽天グループの楽天農業が2023年度から、浜田市に直営農場を開設すると聞く。楽天農業、島根県、JA、島根県西部9市町が、「有機野菜の産地づくりに関する連携協定」を締結したが、市の目的について伺う。

(3) 有機 JAS 認証について

- ① 有機に準じて農薬や化学肥料を使わない農業を実践していても、正式認証を受けていない農家が数多くあると思う。正式認証を受ける手続き等も複雑のように感じるが、市の状況を伺う。

(4) 浜田市弥栄肉用牛改良流通センターについて

- ① 浜田市弥栄肉用牛改良流通センターについては、JAしまねが、赤字経営が続き運営から撤退する方針を決定された。撤退となると浜田市だけでなく、県内各地に影響する大きな問題であり、9月・12月定例会議で一般質問をしたが、その後の状況を伺う。

2 地方移住促進について

- ① 政府は 2023 年度、地方移住を促す支援金を拡充し、家族で移住する場合、最大で 300 万円の基礎部分の他、18 歳未満の子ども 1 人当たり 100 万円の加算と聞く。人口減少の進む中、地方移住促進対策は重要であり、この事を受け市の考えを伺う。